

(案)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会実施段階
環境影響評価書案（海の森クロスカントリーコース）について（意見）

第1 審議経過

本評価委員会では、平成29年1月25日に「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会実施段階環境影響評価書案（海の森クロスカントリーコース）」（以下「評価書案」という。）について意見聴取されて以降、審議を重ね、その内容について検討した。

その審議経過は付表のとおりである。

第2 審議結果

評価書案は、おおむね「東京2020オリンピック・パラリンピック環境アセスメント指針（実施段階環境アセスメント及びフォローアップ編）」に従って作成されたものであると認められる。

なお、環境影響評価書を作成するに当たっては、次に指摘する事項について留意し、その記載内容が充実するとともに一層理解しやすいものとなるよう努めるべきである。

【生態系(生物の生育・生息基盤、生物・生態系、緑)】

(生物の生育・生息基盤、生物・生態系、緑 共通)

- ① 本事業は、都民等の協力により植樹された約2万本の樹木を移植する計画としていることから、樹齢や樹種等に応じた適切な移植を行うとともに移植後の状況についてもフォローアップ調査で報告すること。
- ② 本事業で整備する芝コースは、大会後も海の森公園（仮称）の一部として利用可能な計画としていることから、その内容について具体的に示すこと。

付表

【審議経過】

年 月 日	審 議 事 項
平成29年1月25日	・評価書案について意見聴取、評価書案内容説明
平成29年2月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・項目別審議 生態系（生物の生育・生息基盤、生物・生態系、 緑） ・総括審議 ・意見(予定)